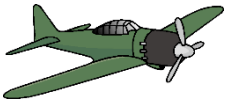
さくらやま便り

No.323 号　2021 年（令和 3 年）8 月 15 日



異国のホタル

毎日暑い日が続いています。皆様如何お過ごしですか。心配されたコロナ禍でのオリンピックも終わり、賛否はあったものの毎日感動的なシーンを見ることができました。コロナの問題を除いて言えば、各選手が個人の人生をかけて臨む平和の祭典は本当に素晴らしいと思います。

しかし、この感動の舞台の一方で私たちが忘れてはならない歴史があります。76年前の夏。太平洋戦争終結。誠に恐れ多い言い方をさせて頂きますと、もちろん私自身はこの戦争体験していませんが、幼い頃から繰り返し聞かされた祖母の話話を通して、いつしか「語り継ぐべきこと」として意識するようになった気がします。

先日、久しぶりに「知覧」に行ったときの写真を見ていました。鹿児島は、いまから約35年前にも自転車の一人旅で行ったことがあります。その時の話はいずれご紹介したいと思いますが、実はこの知覧には人知れずひっそりと建つ、ある記念碑があります。

薩摩半島の南に位置する知覧町は、「神風特別攻撃隊」の町としても有名です。知覧町にある「知覧特攻平和会館」には、戦火に散った多くの若者の写真や手紙等の遺品があります。それらの遺品が戦争の悲惨さを伝えてくるのですが、この平和会館から2㎞ほど離れた場所に建てられたその記念碑には、当時、知覧を爆撃したB29の1機が撃墜されたときに搭乗していた6名の名前が刻まれています。

この記念碑が建てられたきっかけは、石橋直也さんと言う方が、記念館に展示されているある写真の説明を読んだことでした。そこには、戦艦ミズーリに激突したゼロ戦の搭乗員を艦長が海軍式で丁重に水葬したことが書かれていました。この事を知った石橋さんはそれから毎年知覧に通い、地元の方々の理解を得てこの石碑を建てました。「敵味方の壁を越えて一人の人間として扱う」。この戦艦ミズーリの艦長の言葉を知覧の方々と一緒に形にしたのがこの記念碑なのです。

いま世界は混沌としています。コロナ禍における先の見えない不安はもちろん、医療や福祉は人的課題を抱え、経済、政治も不安定です。内戦や紛争が多くの貧困や難民を生み出し、格差は差別を生み、人は人に、国は国に敵対するのを見ますと、この先、人類はどうなっていくのかとても不安になります。しかし、そのような中にありながらも、「思いやり」や「純粋な人間愛」を語ることは、乾いた砂漠に染み入る一滴の水のように清らかに感じます。「敵味方の壁を越えて一人の人間として扱う」。この時期に改めて覚えておきたい言葉です。皆様のお健やかな毎日を祈りつつ。

シャローム桜山　施設長　村本英邦

発行所・〒241-0802　横浜市旭区上川井町 1988 番地　ケアハウス　シャローム桜山　責任者・村本英邦　℡045-922-7330

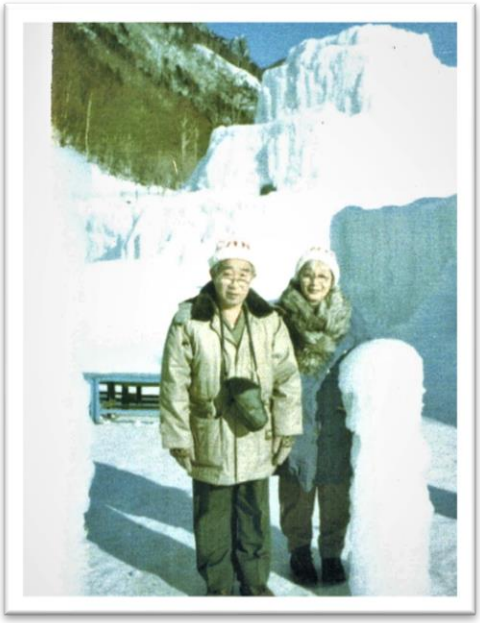
暑中見舞

金元知子

茹だるような暑さの中で、こんな写真を見つけた。

遠い昔、主人と旅した写真。仕事一辺倒の主人を誘っての貴重なもの。

何時、どこで、何をした・・・の理屈は抜きでの氷の風景で「涼」を呼ぼう！

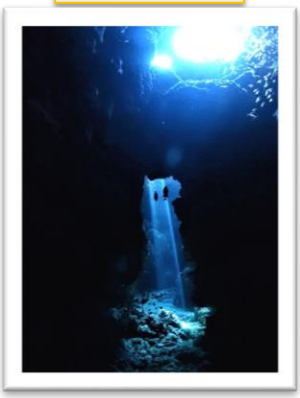


◈◈◈◈◈◈

大畑繁雄

コロナ禍によりて今年も古里の
祭りは中止と聞くぞ悲しき

今月の写真



石垣島の海底散歩
暑い夏の癒しに

突然マンタが・・・　こんにちは（笑）

◈◈◈◈◈◈

「お使い品は横浜で！」

小坂　宣雄

私は旧関東州の大連で昭和六年生まれ、旧満州育ちの少年でした。

昭和二十一年に日本に引き揚げた港は「佐世保港」でした。たまたま引き揚げた同期生の一人が佐世保に住んでいて、佐世保に引き揚げ記念施設が出来ているとの情報をくれたので、十五、六年前に会社の夏休みを利用して、佐世保訪問の計画を立て、会社に事情説明したところ人事担当の職員が、佐世保に行くなら隣町の長崎で日本発祥の福砂屋製カステラを土産に仕入れて来る様にアドバイスされました。佐世保港の且ての施設跡の記念館や、当時のまま保存されていた施設を訪れた思いを心に刻み込みながら、言われた長崎カステラ店―ずしりと感じさせる福砂屋でしこたま銘菓を仕入れ、一日半のドライブで戻ってきました。

会社の仲間は、人事担当者の説明で喜んで食べてくれました。

当時勤めていた家具メーカーの製品や、私が担当していた輸入雑貨は高島屋の五階売場で販売していますので、ほぼ一週間後、売り場を訪問した時に地下の食品売り場に廻ったところ、福砂屋のカステラが売られているのを発見しました。なんと第三京浜沿いに工場があり、横浜でも製品を作っているとの事！

でも手頃な「お使い品」なので、それからは「お使い品」として長崎ではなく横浜の高島屋で利用させて頂いて居ります。

（追伸）その後、長崎出身の別の友人から長崎カステラを送ってもらった時に此の話をしたら、長崎では本家は別でそこの番頭二人が暖簾分けを受けて、一般的には三メーカーがそれぞれ「本家」を名乗っているとの事でした。

発行所・〒241-0802　横浜市旭区上川井町 1988 番地　ケアハウス　シャローム桜山　責任者・村本英邦　℡045-922-7330

お知らせコーナー

８月生まれの皆様

１日　高澤　守夫　様

27日　橋本　泰子　様

おめでとうございます

入居者様ご紹介

堀江花子　様

７月28日より　209号室にご入居されました。皆様よろしくお願いします。

さくらやま文芸

特殊詐欺にはご用心

齊藤勇夫

景気が悪化し失業者が増えると、詐欺事件は確実に増える。取り締まりを強化し犯人逮捕を繰り返しても解決しない。私も何度か危機に遭遇した。

シャローム入居前の令和元年６月、県警警部補渡辺と名乗る男性から突然電話があった。「貴方の横浜銀行キャッシュカードが不正使用されている。今そのカード詐欺犯の一味を逮捕した。現カードを更新する必要がある故、金融庁の山口氏とご一緒にお宅にお伺いしカードを預りたい」という。「暗証番号をメモして置いて下さい」と話しつつ此方に向ってくる様子。「県警」の一言に最初は信用した。微かな疑心と（もし詐欺なら詳細手口を知りたい）興味もあった。間もなく二人は玄関前に現れた気配。しかし私の家を特定できなかったか「玄関の外に出て欲しい」と言う。危険を感じ顔は出さず「今日は家族が留守故、後日にしてくれ」と対応、此方から長電話を切った。詐欺犯人もプライドがあったか、ドアを破り押し入ることはせず、黙って消え去った。直ちに銀行に電話し口座の無事を確認した。

更に２、３年前の或る日、電話が鳴った。「金を買いませんか？値上がりが確実故、利殖に有利です」と執拗に薦めてきた。私が「アー」とか「ウー」とか気のない生返事をしていたところ私を子供と見做したらしく「お父さん居る？」と訊いて来た。「お父さんは戦争で死にました」と幼児言葉で応えた。相手は返答に窮し、黙って電話を切った。その他、贋孫から二度電話が来た。初回は涙声での借金依頼だった。真面目に聴いていたが相手から電話を切った。日を置いて二度目は明るい声で「商品取引で少し稼いだからご馳走したい」と言う。「嬉しいね」と応えたが何故か今回も相手から切られてしまった。贋孫には嫌われたらしい。

幸運にも実被害はなく貴重な経験だったが、友人二人が被害に遭った。栄区に住む80代男性が100万円を超える高額をオレオレ詐欺にやられ、二度目の要求にやっと目が覚めたと言う。近所に住む80代女性が典型的なカード詐欺に遭った。一片の疑いもなくカードを預けてしまい、約束日に更新カードが届かず慌てたが後の祭り。数十万円引き落とされた後だったとの事。今も次々に新型変異詐欺が蔓延しつつあると聞く。「コツコツ」と近付く足音が聞こえて来る。気を付けましょう。

発行所・〒241-0802　横浜市旭区上川井町1988番地　ケアハウス　シャローム桜山　責任者・村本英邦　℡045-922-7330

コロナ禍への取り組み

いま私たちの生活を大混乱に陥れたコロナウィルス。先の見えない状況にはほとほと参ってしまいます。今回は、この状況下で私たちに求められていること等、神奈川県や横浜市の方針と対策とを確認してケアハウスでの生活を振り返ってみたいと思います。

1．神奈川県の状況

8月8日現在、デルタ株（変異ウィルス）の影響を受けて、県内の新規感染者数も爆発的増加しています。これまでは60歳以上の高齢者が多く感染していましたが、最近では圧倒的に20代、30代の若い世代に感染が広がっています。この状況下で神奈川県は8月2日から31日までの期間、緊急事態宣言を発出しました。

2．横浜市の対応

このような状況を受けて、横浜市の林市長は次のようなメッセージを出しました。

①生活に必要な場合を除き、外出を自粛し、基本的な感染防止対策を徹底して下さい。

②感染リスクが高い場所や混雑している時間を避けて行動してください。

これらのことはすでに皆様がなさっておられることですね。高い意識をもってご協力下さり、また日常生活においても衛生管理の徹底にご協力を頂き感謝致します。外出時に限らず、館内でのマスク着用と石鹸を使った手洗いを引き続きお願い致します。特に配膳時にレストランに来られる際は、自室で石鹸を使った手洗いを済ませてからお越し下さい。

3．シャローム桜山の職員について

シャローム桜山では、県や市の方針を受けて感染症に対する館内の衛生管理や安全確保の徹底を心がけています。具体的には、朝夕の館内消毒、清掃、換気等は細かく行っており、職員は月に一度のＰＣＲ検査を受け、感染状況の把握を徹底しています。さらに職員は全員２回のワクチン接種を済ませております。これで完全とは言えませんが、シャローム桜山に関わるスタッフは普段からコロナウィルスに対する高い意識を持って行動しております。

4．シャローム桜山の方針

【入居者懇談会】　昨年まで行っていた入居者懇談会もコロナ禍で休会が続いています。必要な情報の共有や意見交換を含めて月に一度の有意義な集まりでしたので、再開を検討していますが、変異デルタ株の爆発的な感染拡大に伴って休会の延長を余儀なくされています。

【お食事】　昨年３月から続けていますお弁当式のお食事も、感染の拡大に伴って３密を避ける目的で継続させて頂きます。皆様のコミュニケーションの場でもあったレストランでのお食事を再開できない状況はとても心苦しく思います。ご理解頂けると幸いです。

事務所からのお知らせ

●横浜市長選挙

シャローム桜山で不在者投票が可能です。今回のスケジュールは次の通りです。

- 日　　時　令和３年８月19日（木）14時
- 会　　場　ケアハウスのレストラン
- 待機場所　２階ラウンジ
- 誘導方法　３階、２階、１階の順番で職員が居室までご案内に伺います。
- 必要書類　今回の不在者投票では、お手元に届いた投票用紙が必要です。選挙当日、お忘れなく会場までご持参下さい。
- その他　８月22日（日）の投票会場までの送迎はありません。

●経口補水液 OS-1 を事務所にて販売中（150円）

OS-1は、電解質と糖質のバランスを考慮した経口補水液です。

発行所・〒241-0802　横浜市旭区上川井町 1988 番地　ケアハウス　シャローム桜山　責任者・村本英邦　℡045-922-7330